

事業名	日本語教育事業
事業分類	被災地・紛争地における自立・復興支援

活動理由

(1)チェイ小学校 HG 日本語教室

チェイ小学校で2000年9月に開講し2015年1月に日本人教師の退職に伴い一時閉鎖していたHG日本語教室は、2015年11月に再開した。かつてここで日本語を学んだスライノッチが、昨年に引き続き今年も教師を務め、チェイ小の4年生～6年生と、卒業生である中学1年生が日本語初級を学んでいる。義務教育を終えただけでは職に就くことが難しい中、過去の日本語教室の卒業生は、この日本語教室で身につけた日本語能力を使って、ホテル、レストラン、ガイドなどの職を見つけて働いている。新しい生徒たちも、そんな先輩たちの後に続こうと、日々勉強に励んでいる。

(2)BBU 大学(Build Bright University)日本語講座

シムリアップ市内での青年達への日本語教育のために、BBU 大学外国語センターにおいて、2015年に日本語講座を開講した。日本語教師は、京都民際日本語学校から派遣されている日本人教師と、チェイ小学校HG日本語教室の卒業生であるカン・ナモイとコル・ソティアラの3名である。授業時間は1時間か1.5時間で、現在は5クラスを開講し、BBUの学生だけでなく、他大学の学生や高校生も学んでいる。日本文化に馴染んでもらうため、授業中に日本の歌やテレビ番組、折り紙などを紹介している。英語を話せる学生は多いが、もう一つの外国語として日本語を身につけることで、仕事を得る機会が増え、日本人と交流できる仕事も探すことができる。

* (1)(2)ともにHGが行っている日本語教育には、高等教育という理由で助成金がほとんどなく、下欄の団体の寄付で活動を行っている。

活動概要

(1)チェイ小学校 HG 日本語教室

人数:15名 / 内容:初級

開講日時:月曜～金曜 午前11時～12時

(2)BBU 大学日本語講座

・人数と時間:

Aクラス(5名) 月曜～水曜 午前10:45～12:15

Bクラス(5名) 月曜～木曜 午後5:00～6:00

Cクラス(8名) 月、水、金 午後5:00～6:00

Dクラス(8名) 火、水、木 午前10:45～11:45

Eクラス(10名) 火、水、木 午後5:00～6:00

・内容: 初級～初中級



物資支援

日本の学校から、文房具や教材の支援がある。

卒業生(チェイ小学校HG日本語教室)

HG日本語教室を卒業した生徒は、日本語ガイド、看護師、日本語教師、地元企業での勤務、レストラン勤務、旅行会社勤務等々、それぞれ自立して頑張っている。また、卒業生のうち3名(スライノッチ、ナモイ、ソティアラ)がHGのスタッフとして、NCCCや日本語教室で働いている。

今後の活動

チェイ小学校では、週日の午前中に初級クラスを1クラス開講。

BBU 大学では、初級クラスだけでなく、中・上級クラスや日本語検定試験対策講座、少人数でのグループレッスンなどを開講し、学生の幅広いニーズに応えていく。



支援・協力団体:

岡山外語学院、個人支援者、岡山市立平福小学校、他協力小学校、チャリティディナー実行委員会、倉敷平成ライオンズクラブ、HG 飯田クラブ、(株)MUGEN